

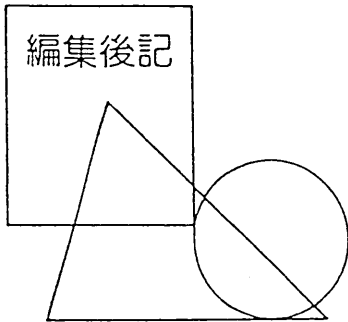
ここ数年、図書室業務イコール文献依頼かと錯覚しそうになるほど、文献入手に奔走しています。目前に迫ったことを片付けるのに精一杯の日々のなかで、「病院図書室」が届くのを楽しみに待つようになっていました。編集部員でありながら、編集部会議にも参加できず、ほとんど読者サイドにいることを反省しています。

さて、本誌16巻 4号はいかがでしたでしょうか。特集として図書館員の専門性にスポットをあてました。時代は変化しても、さまざまな角度から幾度となく取り上げられています。目まぐるしく移り変わる環境のなかで、我々図書館員がふと我が身を振り返るとき、自問自答させられる永遠のテーマなのかもしれません。職種を問わず専門性を意識できるということは、誇りを持ってその職についている証じだと思えます。私利私欲におぼれてしまったどこかのお役人たちには無縁のことでしょうが・・・。

座談会に参加して下さった方々や、ご執筆頂いた方々に深くお礼申し上げます。

限られたページ数ですが、読者の心を射止められたらと編集部一同頑張っておりますので、これからも暖かいご声援をよろしくお願い致します。

(安部 泉美)



病院図書室 第16巻 第4号

季刊

1996年11月30日 発行

定価 ￥1,500 (年間購読料 ￥6,000) 送料込

発行所 近畿病院図書室協議会

〒612 京都市伏見区深草向畑町1-1 国立京都病院図書室 気付

TEL (075) 641-9161 FAX (075) 643-4325

印刷所 (株)小西印刷所 〒663 西宮市今津西浜町2-60

TEL (0798) 35-1331 FAX (0798) 35-1333